

東北大会での活躍と勝利を誓う

●全県学童相撲大会等の結果を報告



▲津谷市長に全県大会の結果と東北大会出場を報告する児童たち

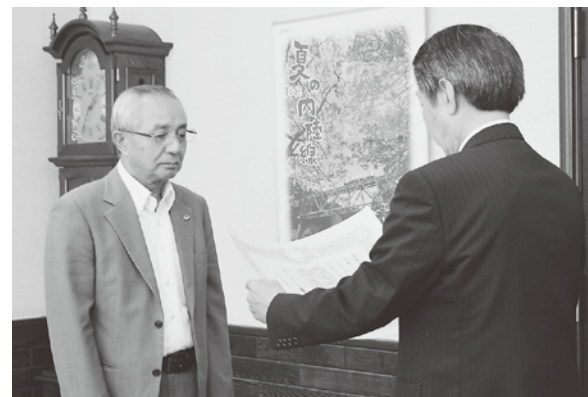
全県学童相撲大会等で好成績を収めた児童たちが、7月28日に市役所を訪れ、津谷市長に全県大会の結果を報告し、東北大会での活躍を誓いました。

7月17日に行われた全県大会の団体の部で合川小学校が、平成8年以来21年ぶりに優勝を飾り、また、全日本小学生相撲優勝大会秋田県予選会の6年生の部では、合川小学校の鈴木康介さんが準優勝、大阿仁小学校の柴田林太さんが3位入賞を果たしました。

津谷市長は「よい成績を収めることができたのは、普段から積み重ねた練習の成果。これからも、お互いの力を引き出すような練習を積んで、東北大会でも頑張っしてほしい」などと激励し児童一人一人と握手を交わしました。

公益のために私財を寄付

●畠山政二さん 紺綬褒章伝達式



▲津谷市長から紺綬褒章の伝達を受ける畠山政二さん

北秋田市出身の会社役員・畠山政二さん（70歳・秋田市在住）に対する紺綬褒章の伝達式が、8月18日に市役所で行われました。

紺綬褒章は、公益のために私財を寄付した人に授与されるもので、畠山さんは、在宅福祉サービス会社の社長職を退いたことを機に、故郷の北秋田市にお世話になったお礼の気持ちとして、昨年9月に5千万円をふるさと納税で寄付しました。

伝達式では、津谷市長から章記と褒章、木杯が贈られ、受章した畠山さんは「このような章をいただき驚いている。これからは地域の社会福祉に貢献しながら、好きなゴルフと旅行を楽しみたい」と感謝の言葉を述べました。

バター餅人気を再び盛り上げよう

●「北あきたバター餅の日」記念イベント



▲園児と高校生と一緒に踊ってイベントを盛り上げた「バターもち体操」

日本バター餅協会（村井松悦会長）主催の「北あきたバター餅の日」記念イベントが、7月23日に市民ふれあいプラザで開かれました。

保育園児や秋田北鷹高校の生徒など約100人が参加。ステージには、北あきたバター餅のイメージキャラクター「バターもち」が登場し、シンガーソングライターの本城奈々さんが考案した「バターもち体操」を一緒に踊り、イベントを盛り上げました。

また、秋田北鷹高校家庭クラブの生徒たちが考案したバター餅と枝豆のクリームを使った創作菓子「ずんずんブッセ」がふるまわれ、参加者たちは地元の特産品をアレンジした新たな味を味わいながら、記念日を祝いました。

トップリーグの選手から技を学ぶ

●市バドミントン協会創立10周年記念事業



▲選手からフォームの指導を受けるジュニア選手

日本リーグ1部で活躍する北都銀行女子バドミントン部の選手による「ジュニアクリニック&エキシビションマッチ」が、8月11日に合川体育館で開かれ、地元のジュニア選手たちが指導を受けて技術向上を目指しました。

この催しは、北秋田市バドミントン協会（成田昭夫会長）の創立10周年を記念してバドミントンの普及発展、底辺拡大を図ろうと行われたものです。

この日はジュニア選手たちが、足の出し方やラケットさばきなど、実技を交えた指導を受けながら実践練習をしたほか、北都銀行とヨネックスの選手によるエキシビションマッチが行われ、選手が放つ強力なショットに会場からは大きな歓声が上がっていました。

税金の大切さや役割を学ぶ

●合川中学校で租税教室



▲税金の役割や大切さを学んだ租税教室

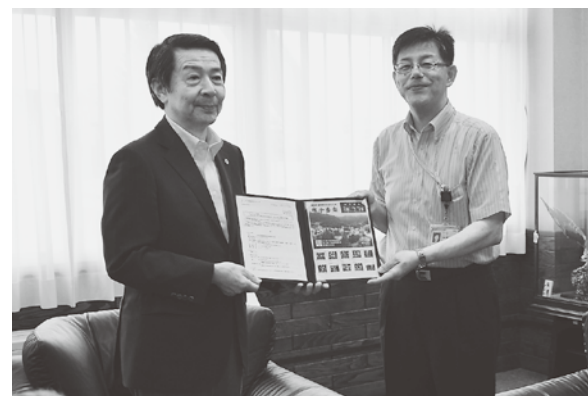
秋田県租税教育推進協議会の租税教室が、7月20日に合川中学校（小林寿校長）で行われ、3年生24人が税金の大切さや役割について学びました。

講師からは、少子高齢化による国財政の状況や税金が学校など生徒の身近でも使われていることが説明され「税金は、国民が健康で豊かな生活をおくれるようにするための、みんなが出し合う会費。一生懸命働いて、税金を納められる立派な大人になってもらいたい」などと生徒に呼びかけました。

生徒からは「少子高齢化の進展により、高齢者を支える若い人の人数が減っていくので、若い世代が少し苦勞する世の中になるような気がする」などの感想が発表されました。

切手で根子番楽を全国へPR

●「根子番楽」オリジナルフレーム切手贈呈式



▲津谷市長に根子番楽のオリジナルフレーム切手を贈呈する鷹巣郵便局の石崎局長

日本郵便株式会社東北支社が作成したオリジナルフレーム切手「国指定重要無形民俗文化財 根子番楽」の贈呈式が、8月5日に市役所で行われ、関係者にフレーム切手が贈られました。

贈呈式では、鷹巣郵便局の石崎靖則局長が「受け継がれてきた番楽を後世に伝える一助になれば」とあいさつ。

続いて、津谷市長と根子番楽保存会の山田博康事務局長に、それぞれフレーム切手が贈呈されました。

津谷市長は「根子集落や番楽の各演目を切手にしてもらい大変うれしい。この切手で便りを出して、切手を見た人に根子集落や番楽に関心をもってもらいたい」などとお礼を述べました。